



2025年8月7日

各 位

会 社 名 日本化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 棚橋 洋太
(コード番号 4092 東証プライム市場)
問合せ先 経理部長 熊田 雄司
(TEL 03-3636-8060)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月14日に公表いたしました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の連結業績予想を、下記のとおり修正いたします。

また、下記のとおり2026年3月期の配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	39,000	1,400	1,400	1,100	125.92
今 回 修 正 予 想 (B)	40,500	3,200	3,200	2,600	297.63
増 減 額 (B-A)	1,500	1,800	1,800	1,500	—
増 減 率 (%)	3.8	128.6	128.6	136.4	—
(参考) 前期実績 (2025年3月期)	38,843	3,342	3,199	2,559	290.62

2. 業績予想修正の理由

2026年3月期第1四半期累計期間の連結業績は、期初の想定に対して、機能品事業における電子セラミック材料の車載向け及び通信向け、並びにホスフィン誘導体の触媒向けの需要が増加しました。さらに、為替相場が想定よりも円高に推移し原材料調達コストが低下しました。これらにより、売上高が増加し、各段階利益は大幅に上回りました。

これらの要因に加え、現時点で入手可能な情報に基づき通期業績見込みを検討した結果、売上高につきましては増加すると見込んでおります。各段階利益につきましては、売上高の増加に伴う原価改善が期待されるほか、為替相場が想定よりも円高基調で推移していることを踏まえ、前回発表予想を大幅に上回る見通しです。

3. 配当予想の修正

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想(2025年5月14日)	53円00銭	53円00銭	106円00銭
今回修正予想	60円00銭	60円00銭	120円00銭
当期実績			
前期実績(2025年3月期)	46円00銭	46円00銭	92円00銭

4. 配当予想修正の理由

当社は、株主重視の基本方針の下、安定的かつ継続して配当を行うことを経営上重要な施策の一つとして位置付けており、将来に向けての成長を目指した投資等に必要な内部留保資金を確保しつつ、配当を高める経営努力を続けております。また、2027年3月期までの中期経営計画期間の配当につきましては、総還元性向40%又は

DOE2%のいずれか高い方を配当の基準としております。

2026 年3月期の年間配当予想につきましては、通期連結業績予想が前回発表予想を上回る見通しであることから、中間配当及び期末配当を前回予想から 7 円引き上げ、それぞれ1株あたり 60 円に修正いたします。これにより、年間配当金の予想は 120 円となります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢等様々な不確定要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上